

# TV-NAVI JUMPER

## NST45

取扱説明書 No. : NST45-003

### 取扱説明書

この度は、BLITZ『TV-NAVI JUMPER(TV 切り替えタイプ)』をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。

使用方法や諸注意に関しては本取扱説明書をよくお読みになった上で、正しい使用方法でご使用願います。

製品の保証については同梱の保証書をご参照ください。

**● 自動車ディーラー入庫時について**  
本製品を装着すると車両の保証や点検が受けられない場合があります。車検、点検などの目的で車両を自動車ディーラーなどに入庫する場合は、本製品を取り外してから入庫してください。

- 危険** この表示を無視して誤ったご使用をされると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性が想定される内容である事を示しています。
- 警告** この表示を無視して誤ったご使用をされると、法律に違反する可能性が想定される内容である事を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り付けをされると、人が損害をうう、もしくは車及び製品の破損・故障といった物的損害の発生が想定される内容である事を示しています。
- 重要** 本製品を使用する上で知っておいていただきたい事を示しています。

### 動作上の注意事項(必ずお読み下さい)

- 重要** ルートガイダンスをご利用の場合は、必ずスイッチをノーマル状態にしてからご利用ください。
- 重要** お取り付けする機種によっては、車両メンテナンス機能が正常に働かなくなる(表示に誤差が生じる)場合がありますが、故障ではありません。
- 重要** スイッチをオンにしたときから、ナビゲーションの自車位置が狂うことがあります。スイッチをノーマル状態にし、しばらくすると正常動作に戻ります。

### 製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

- 連絡先 株式会社ブリッツサポートセンター
- 住所 東京都西東京市新町4-7-6
- TEL 0422-60-2277

<http://www.blitz.co.jp/>

### ご使用上の注意事項(必ずお読み下さい)

<b>危険</b>	本製品は運転者以外の同乗者が、走行中にテレビを見たりナビゲーションの目的地設定をするために開発された製品です。運転者は運転中に絶対にテレビを見ないでください。また、ナビゲーションの操作及び目的地設定等も行わないでください。
<b>警告</b>	運転者は走行中にモニター画面に表示された画像を注視すると安全運転義務違反となりますので、絶対に注視しないでください。また、同乗者がいない場合に走行中テレビを映していると安全運転義務違反となりますので、走行中は絶対にテレビを映さないでください。
<b>重要</b>	テレビを見ながら走行中にナビゲーションの地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にずれが生じる場合があります。
<b>重要</b>	走行中は電波の受信状況が悪くなる為、停車時に比べてテレビの映りが悪くなります。
<b>重要</b>	走行時にTVを表示させない場合は、車両側の操作スイッチにより電源のOFFか、ナビ画面に切り替えてください。もしくは、本製品を取り外してください。
<b>重要</b>	本製品を取り付けても走行中に目的地設定は出来ません。(一部商品除く)
<b>重要</b>	本製品を取り付けても走行中TVを見ることが出来る以外の走行中の規制内容はノーマル時と一緒にです。
<b>重要</b>	本製品を使用して発生した事故・違法行為・車両の故障または損害等の責任は一切負いかねますのでご了承願います。

### 取り付け上の注意事項(必ずお読み下さい)

<b>注意</b>	取り付けの際には必ずエンジンを停止させ、バッテリーのマイナス端子を外し5分以上経過してから作業を行ってください。また、オーディオや時計機能などのメモリー内容が消えてしまうので、あらかじめメモを取るなどして作業完了後再度入力してください。
<b>注意</b>	車両内装のパネル及び部品等を外す場合は破損、汚損及びびじ等の粉失に十分注意して作業を行ってください。
<b>注意</b>	コネクタを外す際は、コネクタのロックピンをしっかりと押さえて、まっすぐに引き抜いて下さい。無理に引く張るとテレビチューナーユニット、オーディオユニット、ナビコントロールユニット内の基盤が破損したり断線する恐れがあります。
<b>注意</b>	ハーネスの接続は車種別適合表をご確認の上お買い求めください。ハーネスの接続はコネクタがカチッと音がするまでしっかりと差し込み接続不良を起こさないよう注意してください。
<b>注意</b>	本製品は車両側の適切な場所へテープ・タイラップ等で固定してください。固定しないと接続不良を起こしたり、配線の断線の原因になる恐れがあります。
<b>注意</b>	取り付けの際には、シートレール、ペダル類、ドアなど可動部にハーネス類や本体を挟み込んだり、また挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないで下さい。製品の破損や断線による事故、火災、感電等の恐れがあります。
<b>危険</b>	取り付け終了後に走行テストを行う際は、必ず助手席に人を乗せ、助手席の方がテストを行ってください。
<b>注意</b>	アース線の接続を必要とする場合、アースが不十分だと本製品は正常に動作いたしません。確実にアースを取るようにしてください。
<b>重要</b>	あらかじめ取り付けを行う車両の内装脱着要領の資料を入手し、慎重に行ってください。

### スイッチ切り替えについて(必ずお読み下さい)

<b>注意</b>	スイッチが消灯している(ノーマル状態)ではノーマルと同じ状態ですのでテレビの視聴や、ナビの目的地設定も出来ません。また、エンジンを切った後に、再度エンジンを始動した場合は必ずノーマル状態(スイッチ消灯)になります。
<b>注意</b>	スイッチを本体へ接続しなければ、走行中にテレビを映したり、ナビの目的地設定をすることが出来ません。
<b>注意</b>	TVを見ながら走行中に地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にずれが生じている場合があります。その場合は、スイッチをノーマル状態にして暫く走行してください。GPSを感知して自動的に補正され、正規の自車位置へ復帰します。停車中はほとんど補正が効きませんので、必ず走行してください。

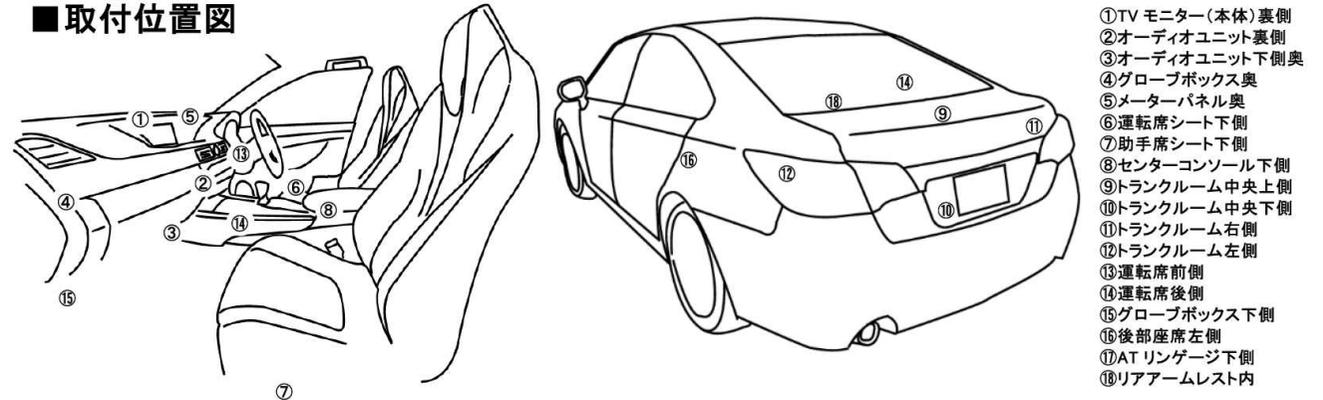
### ● BH(ブレーキホールド)での注意

適合車両には標準装備でブレーキホールド(以下 BH)が装着されております。BH 使用時、下記のような確認画面が表示されますが、ナビ側の「設定・編集」の「オーディオ」タブ内の「映像設定」から、再表示しないように設定できます。詳しくは、車種それぞれのナビゲーションシステム取扱書をご確認ください。



### ナビゲーションコンピュータ&AVコンピュータ配置図(ハーネス取り付け位置)

#### ■ 取付位置図

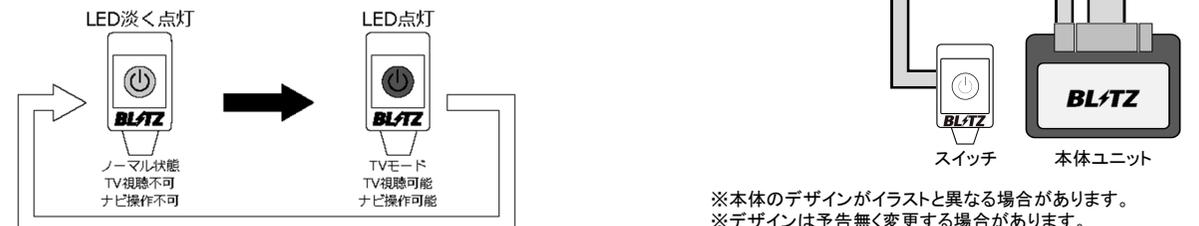


#### TV-NAVI JUMPER キット内容

- ・本体ユニット × 1
- ・コンパクトスイッチ、パネル × 1
- ・TV ハーネス × 1
- ・サービスパネル T1 × 1
- ・両面テープ × 1
- ・取扱説明書 × 1

### TV-NAVI JUMPER (TV切り替えタイプ) スイッチ操作手順

※ コンパクトスイッチアダプターを取り付けた際のスイッチイラスト図になります。



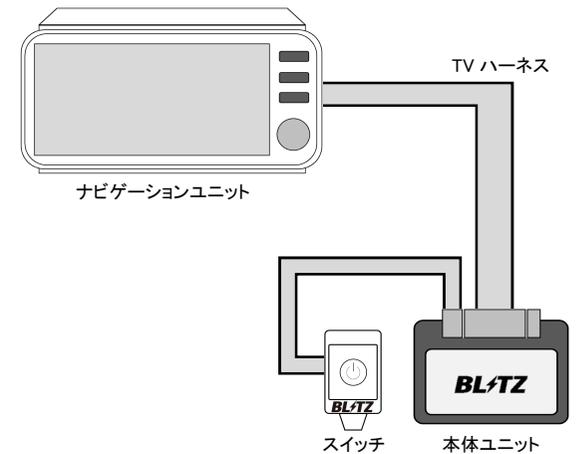
### ハーネス別注意事項(必ずお読み下さい)

**● バッテリーマイナス端子取り外し時の注意**  
本製品の取り付け、取り外しの前にセキュリティの契約、設定状況を確認していただき、セキュリティ解除の手順を行ってください。解除を行わなかった場合には、誤動作や誤通報が起こる可能性があります。解除方法については車両取扱説明書または車両販売店にて確認してください。

**● 走行中のTV画面切り替えについて**  
走行中に現在地表示からテレビ画面に切り替える際、「TV」ボタンを押しただけでは、テレビ表示にうまく切り替わらないことがあります。そのときは「TV」ボタンを押した後、「オーディオ」ボタンを押し、画面をチャンネル切り替えの画面に切り替えた後に画面右側のテレビ小窓表示画面をタッチして全画面表示にしてください。また、ステアリングスイッチの「MODE」ボタンでの切り替えであれば、テレビ画面の全画面表示に切り替えることが可能です。※画面上の「全画面」ボタンはグレアアウトしておりタッチできません。※全画面表示にしないと自動的に現在地表示に戻ります。

### ● 取り付け作業における注意事項

本製品の取り付け作業を行うと、ナビゲーションにインストールされている電子取扱書が消去されます。本製品の取り付け作業終了後にナビゲーションシステム取扱説明書に同梱のインストール操作要領を参照し、電子取扱書をインストールしてください。



※ 本体のデザインがイラストと異なる場合があります。※ デザインは予告無く変更する場合があります。

## アクア (R3.7- MXP10 系)

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (8 か所) を外し、インストルメントフィニッシュパネルを取り外してください。(図 A)
- ③ シフトノブを反時計回りに回して外し、かん合 (7 か所) とコネクタを外し、エアコンパネルを取り外してください。(図 B、C)
- ④ DVD プレーヤー装着車は、かん合 (7 か所) を外し、プレーヤー周りのパネルを外してください。(図 D) また、ボルト (3 か所) とコネクタを外し、プレーヤーを取り外して下さい。(図 E)
- ⑤ かん合 (10 か所) を下側から順に外し、インストルメントパネルボックスを取り外してください。(図 F)
- ⑥ かん合 (3 か所) を外し、インストルメントクラスターフィニッシュパネルを取り外してください。(図 G)
- ⑦ ディスプレイ上部のボルト (4 か所) と、かん合 (6 か所) (7 インチディスプレイは 2 か所) を外し、ディスプレイオーディオユニットを手前に引き出してください。(図 H,I)
- ⑧ ハーネス接続方法を参照し、TV JUMPER のハーネスを接続してください。
- ⑨ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑩ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、ディスプレイオーディオユニットを戻してください。
- ⑪ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑫ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。

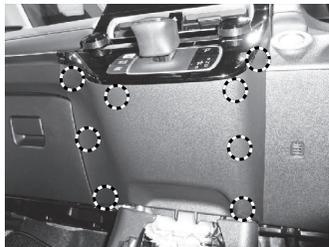


図 A



図 B

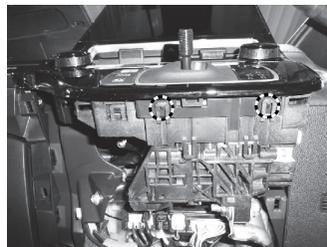


図 C

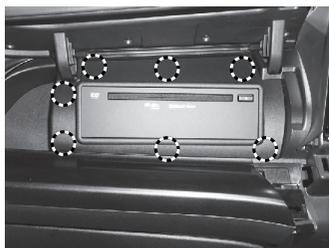


図 D



図 E

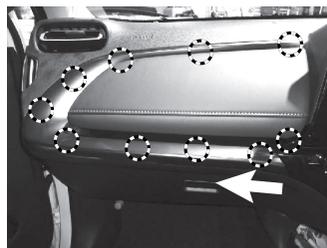


図 F

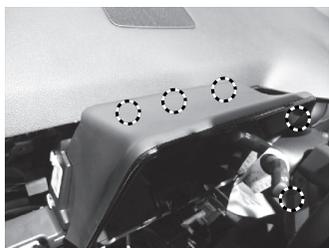


図 G



図 H



図 I

かん合 ボルト

## アルファード/ヴェルファイア (R2.1- ##H30 系)

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② センターコンソール分離タイプはかん合 (7 か所)、センターコンソール一体タイプはかん合 (12 か所) を外し、クラスターサイドパネルを左右取り外してください。(図 A、B)
- ③ かん合 (17 か所) を外し、センタークラスターガーニッシュを外してください。(図 C)
- ④ かん合 (7 か所) を外し、サイドレジスターを左右取り外してください。(図 D)
- ⑤ ボルト (左右合わせて 4 か所) とかん合 (4 か所) を外し、ディスプレイオーディオユニットを引き出してください。(図 E、F、G)
- ⑥ ハーネス接続方法を参照し、TV JUMPER のハーネスを接続してください。
- ⑦ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑧ 配線の潰れや金属部分への接触がないかを確認しながらディスプレイオーディオユニットを戻します。
- ⑨ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑩ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、外した内装部品を元に戻して作業終了です。

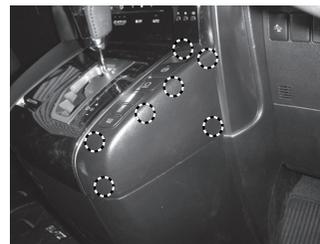


図 A

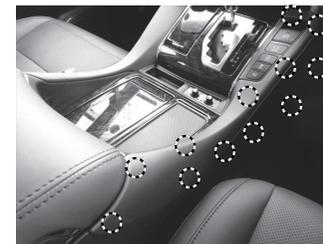


図 B



図 C



図 D



図 E



図 F



図 G

かん合 ボルト

かん合 ボルト

## カローラ系 (R1.10- ##E210系) / カローラクロス (R3.9- ##G10系)

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (4 か所) を外し、ディスプレイ下のクラスタパネルを取り外します。(図 A)  
7 インチディスプレイ車の場合、ディスプレイ外周のベゼルを取り外します。
- ③ かん合 (5 か所) とコネクタ類を外し、エアコンディショナパネルを取り外します。(図 B)
- ④ かん合 (5 か所) とコネクタ類を外し、エアコンルーバー Assy を取り外します。(図 C)
- ⑤ ディスプレイ下のボルト (4 か所) を外してください。(図 D、E)
- ⑥ カローラ、カローラスポーツ、カローラツーリングはかん合 (4 か所) を、(図 F)  
カローラクロスはかん合 (6 か所) を外し、オーディオユニットを引き出してください。(図 G)  
7 インチディスプレイ車の場合、かん合はディスプレイ中央部に左右 1 か所ずつです。(全車)
- ⑦ ハーネス接続方法を参照し、TV JUMPER のハーネスを接続してください。
- ⑧ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑨ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、オーディオユニットを戻してください。
- ⑩ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑪ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。



図 A



図 B



図 C

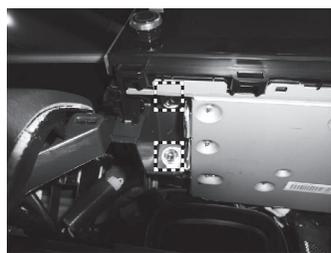


図 D



図 E



図 F



図 G

## ハリアー (R2.6- MXUA80系, AXUH80系)

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (9 か所) とコネクタを外し、インストルメントアッパーパネルを取り外します。(図 A)
- ③ ボルト (4 か所) とかん合 (6 か所) を外し、オーディオユニットを引き出してください。(図 B、C、D)
- ④ ハーネス接続方法を参照し、TV JUMPER のハーネスを接続してください。
- ⑤ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑥ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、オーディオユニットを戻してください。
- ⑦ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑧ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。

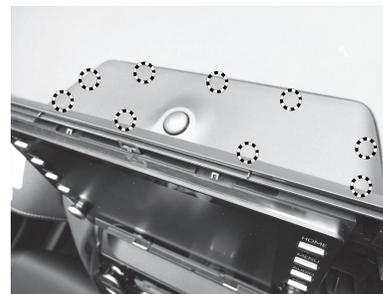


図 A



図 B



図 C



図 D

## ヤリス (R1.12- KPS210, MXPA10, MXPH10 系)

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (4 か所) とコネクタを外し、インストルメントフィニッシュパネルを取り外してください。(図 A)
- ③ かん合 (4 か所) とコネクタを外し、レジスタパネル ASSY を取り外してください。(図 B)
- ④ ディスプレーオーディオユニットを下から見てボルト (4 か所) を外し、(図 C) かん合 (2 か所) を外し、ディスプレイオーディオユニットを引き出してください。(図 D)
- ⑤ ハーネス接続方法を参照し、TV JUMPER のハーネスを接続してください。
- ⑥ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑦ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、ディスプレイオーディオユニットを戻してください。
- ⑧ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑨ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。



図 A



図 B



図 C

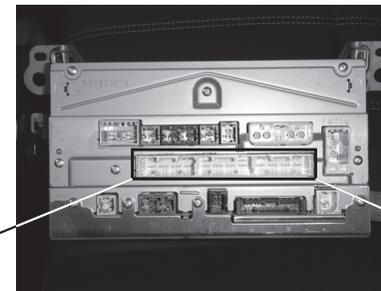


図 D

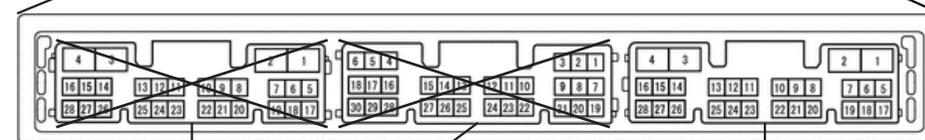
○ かん合 ○ ボルト

## ハーネス接続方法

- ① ディスプレーオーディオユニット裏の 28 極と 30 極のコネクタに本製品のハーネスを接続します。中央が 30 極のコネクタでその両側に同形状の 28 極コネクタが配置されていますので、挿し間違いに注意してください。オーディオユニット裏のスペースが非常に狭いため、配線の挟み込みや断線に十分注意してください。
- ※ 下のユニット裏側の写真は車両により形状やコネクタの配置がとは異なる場合がありますが、本製品が適合する車型は写真と同形状の 28-30-28 極のコネクタが配置されています。下記指示に従って本製品のハーネスを接続してください。



▼ 注意 ▼  
ディスプレイオーディオユニットを背面から見ています。左右の間違いにご注意ください。



28 極コネクタ    30 極コネクタ    28 極コネクタ

中央と左側 (運転席側) には  
本製品のハーネスは接続しません。

右側 (助手席側) に  
本製品のハーネス接続してください。